



01・02・04. 実演を行う消防団員。03. 地域住民がホースの延ばし方を練習。05. 実際に放水を体験する住民。

大里西地区、大里東地区、永田・小畑地区、津本地区の自主防災会が2月26日に相野谷中学校駐車場で開催した放水訓練に、第3分団の榎本真二分団長と田畑大輔団員が指導員として参加しました。

全国的に火災が多発していることから、同地区でも痛ましい火災事故を起こさないようにすることを目的に、今回初めて放水訓練が企画されました。

団員が指導員として参加

大里地区で実施された放水訓練

Fire Report 紀宝町消防団 その26

訓練では、消火栓を使った放水や小型ポンプを使った放水水槽からの放水を行いました。はじめに消火栓を開けて、ホースの延ばし方、繋ぎ方、筒先の取り付け方などを実演し、その後地区住民が団員からアドバイスを受けながら練習しました。また、近くの防火水槽から小型ポンプで水をくみ上げ、実際に放水も体験してもらいました。榎本分団長は「火が見えたらまず119番通報。そして、大声でまわりに火災発生を知らせ、できるだけたくさん人を集めてください。放水の際は、何人かで連携して合図を出し合い、火元が遠い場合は携帯電話などで連絡を取りながら行ってください」などと呼びかけました。

消防団員として活躍しませんか？

消防団は、仕事や家庭などの本業を持ちながら火災・風水害・地震の発生時には消防団員として消火・救助などの活動を行います。また、平常時には火災予防の啓発活動などを行い、地域の安全確保に努めています。

◆新規団員募集

町消防団では、随時新規団員を募集しています。町内に居住または勤務している18歳以上の方ならどなたでも入団できます。

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

◆女性団員も活躍中

現在160人の団員のうち、6人の女性団員が活躍しています。ご自分に合わせた活動が可能ですので、少しでも興味がある方など、たくさんの方の入団をお待ちしています。



Information 役場環境衛生課

「資源」と「ごみ」正しく分別して出しましょう

ごみ収集カレンダーをご活用ください

町では、ごみ収集日程を掲載した「ごみ収集カレンダー」を今年度も発行しました。

今月号の広報さほうといっしょに各世帯に配布していますので、ご活用ください。

ごみを出す際の注意点

- 1 きちんと分別をして、決められた日の朝8時30分までにしてください。
- 2 猫やカラスに荒らされないように、ごみは必ず、ごみボックスの中に入れてください。
- 3 ごみボックスがいっぱいのときは、翌日以降に出してください。

なお、「保存版・資源とごみの正しい分け方」を、ごみ収集カレンダーに折り込んでいます。

ごみの分類がイラストで分かりやすく載っていますので、ぜひご活用ください。

※紛失した場合は、環境衛生課で再配布します。

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



令和5年度版ごみ収集カレンダー



ごみ収集カレンダー



分別方法表

Information 役場福祉課

援助が必要な方のためのマークです

ヘルプマーク・カードを配布しています

ヘルプマークは、ストラップとしてかばんなどにつけることで周囲の方に援助や配慮を必要としていることを伝えることができるマークです。

ヘルプマークを身に付けた方を見かけた場合は、バスや汽車などで席を譲る、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

あわせて、ヘルプカードも配布しています。これは、緊急連絡先や配慮してほしいことなど、伝えたい情報を記入できます。希望される方は、右記の場所でヘルプマーク、ヘルプカードを配布していますので、ぜひご利用ください。



【配布場所】熊野保健所、役場福祉課

※申請書などの書類の提出は不要です。

※郵送をご希望の場合は、送付先の住所・名前・電話番号を明記のうえ、94円分の返信用切手を同封し、下記宛先まで請求してください。（宛先）

〒514-8570 三重県 紀宝町 地域福祉課 ユニバーサルデザイン班 あて

▶詳しくは、役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。